

1 単元名 「本のおはなし会をしよう」

～「よい聞き手になろう」p32「読んで、かんじたことを発表しよう」～

2 単元の目標

・本の紹介をよく聞き、質問したり感想を話したりすることができる。

？ くわしく知るための質問。(自分にひきつけた) 相手の意欲を高められるような感想(p34)

・友だちの紹介を聞きながら、読みたい本を見つけることができる。

・本を読み、内容について深く考えることができる。

本時の指導 (1/3・2/3時間目)

目標 読んで感じたことを発表しよう ～じっくり読もう～ ① ②

展開

※借りていた本は、入室時にカウンターへ返却してから着席する。

	学習活動	○支援
はじめ	1 本時のめあてを知る 読んで感じたことを発表しよう ～じっくり読もう～① ②	○本のおはなし会をするという目的をもち、本を選んでじっくり読むことを伝える。
なか	2 机に並んだおすすめの本から選んで読む ・司書の先生から本の紹介をしてもらう ・20分くらいじっくりと読む。	○学校司書が選んだ11冊の本を、各班に振り分けておき、児童が選びやすいようにする。 ○本と対話しながら読み進められるよう声をかける。
おわり	3 読書マラソンに書く。 どうして、なぜ○○なのか なぜなら○○だからだろう、 自分だったら○○、 このあと○○だろう などの形で自分が考えたことを書く。 4 読書マラソンのふり返しをする。また、感想欄にふり返りの記号を書く。 ・◎くわしく書けた、先のことまで考えた、どうしてかなということが思いついた ・△くわしく書けなかったが、とりあえず書けた ・×書けなかった、何を書けばいいかわからなかった	○読書マラソンに、詳しく書くよう促す。 ○読書マラソンのふり返しができるよう、ホワイトボードに例を示しながら説明し、児童が自分で書き進められるようにする。 ※本を読んで感じたことを読書マラソンに書くことができた。 ※自分の読書マラソンを読み返し、ふり返りの記号を書き、自己評価することができた。

本時の指導 (3/3 時間目)

目標 読んで感じたことを発表しよう

展開

※借りていた本は、入室時にカウンターへ返却してから着席する。

※入室の際、輪になって並び読書会の本を一冊選びそのグループに着席する。

<p>はじめ</p>	<p>1 読書会をする本を選び着席する</p> <div data-bbox="296 465 740 510" style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> <p>本を読んでおはなし会をしよう</p> </div> <p>4 各自で、読書マラソンで◎の本の中から、読書会をする本を1冊選ぶ。</p> <p>5 同じ本を選んだ人たちでグループをつくる(最大4人)。4人を超えるときは、2グループつくる。</p> <p>6 司会をグループで一人指名し、進行の仕方を説明する。</p> <p>7 読書会をする。</p>	<p>○必ず自分が読んだ本の中から選んだかを確認する。</p> <p>○本の題名、自分の引用した文となぜそこを選んだかという理由を伝えながら、本の紹介をしていくよう説明する。</p> <p>○リーダーが台本をもちながら、司会をすることを伝える。</p> <p>○聞く人は、「うなずきあいうえお」を大事にし発表を促すことを確認する。</p>
<p>おわり</p>	<p>8 読書マラソンに、読書会をやった感想を書く。</p>	<p>○発表を聞いて感じたこと、自分と違う感じ方だなと感心したこと等、気づいたことを書くことができる。</p>

しつもの技

1 深めるしつもん

- ① どんな感じ?
- ② もう少しくわしく教えて。
- ③ たとえば?
- ④ ぐたいてきにどんな感じ?
- ⑤ どんなイメージ?
- ⑥ エピソードを教えて。

2 広げるしつもん

- ① ほかに?

3 しぼるしつもん

- ① だれが? だれと? だれに?
- ② いくつ?
- ③ 〇番目は何?
- ④ どこに? どこで?
- ⑤ いつ?
- ⑥ どうやって?

4 意見をたずねるしつもん

- ① どう思う?
- ② どうしたい?
- ③ どれがいい?

5 あいづち・うなずき「あいうえお」

- ① ああ、ああ、
- ② いいね
- ③ うん、うん、
- ④ えーっ!
- ⑤ おお!

6 話の聞き方「あいうえお」

あ…相手を見て

い…いっしょうけんめい

う…うなずきながら

え…えがおで

お…おわりまで

ファシリテーターのやくわり

- 1 いい感じで進める
 - 2 時間とゴールをたしかめる
 - 3 バランスよく聞く
 - 4 深い話をめざす(チャンクダウン)
 - 5 こまったらみんなにそうだんする
-

サイドワーカーのやくわり

- 1 いい感じでさんかする
 - 2 ファシリテーターをたすける
 - 3 「話しすぎない」「聞きすぎない」
 - 4 「話す」「聞く」に集中、ほかのことをしない
 - 5 言えないこと・わからないことも意見のひとつ
-

話の聞き方「あいうえお」

あ…相手を見て

い…いっしょうけんめい

う…うなずきながら

え…えがおで

お…おわりまで

③みんなのしつもんを聞いてみよう

はなしのすすめ方

リーダー ①「どんなしつもんを考えましたか？」

②「Aさんからいましょう。」

Aさん 「なぜ、□□□ だろう？」「どうして〇〇だろう？」

リーダー ③「Aさんのこたえを考えた人はいいますか？」

④手をあげた人をさす。「Bさん、おねがいします。」

Bさん 「Aさんのしつものこたえは、△△だと思います。」

リーダー ⑤ほかのこたえを 考えた人はいいますか？」

(※はんの人のななしを聞いていく。さいごにAさんの考えを聞く。)

リーダー ⑥「つぎに、Bさんはどんなしつもんを考えましたか？」

⑦「Bさん、おねがいします。」と、つづけていきます。

○みんなのはなしがおわったら、

さいごに、

⑤人のしつもんを聞いて、じ分のしつもんやこたえとくら

べて、かんじたことをワークシートに書きましょう。